

様式 2

教 科	種 目	発 行 者
社会	公民的分野	育鵬社

調 査 項 目	意 見
1 知識・技能の習得と思考力・判断力・表現力の育成	<ul style="list-style-type: none"> ・現代の年表を掲載し、指導内容の学年間及び学年内の系統性・発展性に配慮されている。歴史的な縦軸と国際社会へ広がる横軸の交点の学習であるととらえ、公民を学ぶ意義を明らかにし構成されている。 ・各章で学んだことを関連付けて学習を深める事例や、ディベートを設定するなど、効率と公正や対立と合意を意識させた言語活動に配慮されている。 ・調査、ディベートなど体験的な活動を位置付けたり、毎時間の学習課題を明示したりしている。 ・学習を深めるコラムを掲載したり、本文と関連する内容について多様な観点で学習を深めたりできるように配慮されている。
2 主体的な態度の育成	<ul style="list-style-type: none"> ・身近で今日的な写真、文章、統計資料などを多用し、生徒の学習意欲が高まるよう十分配慮されている。 ・学習内容に関連して、豊富な調べ方・学び方を示し、表現方法を身に付けるようになっている。 ・重要用語をゴシックで示したり、章末には、言葉の整理や思考ができるような課題を位置付けたりして、家庭学習にも配慮されている。 ・新聞や、読み物、統計など、親しみやすい題材を多く取り上げ、学習内容に興味をもてるようよく配慮されている。
3 「地域社会人」の育成	<ul style="list-style-type: none"> ・共生やバリアフリー、国際貢献などをテーマに今日的でグローバルな視野をもてるような題材を掲載したり、県内の元服式や各地の祭りなどの資料を提示したりして、地域の伝統や文化を大切にし、故郷に誇りがもてるようによく配慮してある。
4 印刷・造本	<ul style="list-style-type: none"> ・幅広い AB 版を用い、文字の大きさ、字間、行間等は適切である。写真や統計資料などの印刷は鮮明で、判別しやすい色を使用し、見やすいようになっている。 ・巻末に法令集や重要用語を示した索引を掲載し、本文にも適宜注を付けるなど、生徒が使用しやすいようになっている。
5 総 評	<ul style="list-style-type: none"> ・少子高齢化、多文化共生、グローバル化、情報化、伝統文化の継承などの課題について、生徒が生活目線で考え、判断し、考えを深められるようになっている。 ・地理的分野や歴史的分野の学習を生かしつつ、習得した知識や技能、概念などを活用して、考えをまとめたり深めたりする言語活動を重視し、社会的事象を自分の事としてとらえるように構成されている。